

家庭・地域・学校を結ぶ学校だより



かけはし

令和5年4月26日

第1号

八幡中学校

新年度の始まりによせて

この春、着任しました校長の山口俊二です。浜松市内でもっとも長い歴史と伝統を誇る八幡中学校に勤めることとなり、大変嬉しく思うと同時に、その責任の重さを感じています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和5年度は443名の生徒と46名の教職員でスタートしました。今年度の学校経営方針として、私は2つのキーワードを挙げました。それは「自律」と「共生」です。

本校の校訓にも「自律」という言葉があります。生徒の皆さんには、自分の言動に責任を持てる人、周りに流されることなく、自らの頭でしっかり考え、判断し、行動できる人になってほしい、と願っています。また、「共生」という言葉には、「共に生きる周りの人を大切にしてほしい」という願いを込めました。今の自分があるのは、周りの人に支えられているからだ、ということに気付ける人になってほしいと思っています。そして、周りの人と協力し、助け合える関係をつくっていくことを期待しています。

3年間、私たちを苦しめ続けてきたコロナも少しずつ収束に向かっています。今年度は、以前の日常を取り戻し、今まで以上に充実した授業や学校行事を進めていきたいと考えています。保護者の皆様には、今後も学校の教育活動への御理解と御支援をお願いいたします。

【お知らせ】

5月2日(火)午後、学校公開(授業参観、学級懇談会、PTA総会)が予定されております。新年度がスタートして新しい環境のもと、目を輝かせながら生き生きと授業を受けるお子さんの姿をぜひ見にいらしてください。

